

# UJI TOKUSHUKAI NURSING

宇治徳洲会病院 看護部



# ○ 豊かな看護、 つなげる看護。

救急から病棟へ 病棟から地域へ。  
地域住民の健康と豊かな生活を支えるために、  
看護のバトンをわたし達と一緒につなげましょう。

## 看護部理念

患者さんに信頼される看護を目指し、優しいところと、暖かい手で看護の専門職として  
患者さん、家族と向き合い、その人の健康、生活、暮らしの質向上を考え、患者さんを自分の  
家族だと思って最善の看護を提供します。

# □ 救急看護を、 極める。

24時間、いつでも、誰でも、どこでも  
最善の医療を受けられる社会を目指す私達は  
あなた達が共感し、覚悟するならば、しっかりと育てる準備があります。

宇治徳洲会病院は医療圏40万人の健康を支える  
救命救急センター、地域周産期母子医療センター、災害拠点病院として、  
昭和54年の開院時250床から473床まで成長してきました。  
それは、病院を支える優秀なスタッフたちが血と汗を流して歩いて  
築き上げてきた「誇り」です。

許可病床数 **473** 床

一般病棟 **366** 床 (入院料 I)

血液内科病棟 18 床 (2020年6月予定)

回復期リハビリ病棟 **40** 床 (回復期 I)

緩和ケア病棟 **12** 床

ICU **10** 床 (2:1)

救命救急センター **28** 床 (4:1)

HCU **8** 床 (4:1)

NICU **9** 床 (3:1)

救急搬入件数 **8,742** 件/年

分娩件数 **447** 件/年

カテーテル件数 **1,503** 件/年

# 看護部紹介

患者さんのお世話をするという、非常に身近な存在であり、また、疾患の特徴や患者さんの社会背景を捉えて対応するなど、優しい心だけでなく、専門性や個別性も重要な「看護」。看護部理念「心に届く看護」のもと、全員が同じように患者さんやご家族が満足できる療養生活を送ってもらえるように、そして、看護師一人ひとりが成長する教育体制を整えています。

看護部長あいさつ



齊藤 文代



宇治徳洲会病院は地域の医療施設、介護、福祉と連携をとりながら地域包括ケアを進め、地域に信頼された医療を展開しています。

今後ますます高齢化が進む中、これからの看護職員は病院の中だけでなく、保健・医療・介護・福祉など地域のあらゆる場での活躍が求められてきています。

看護職員が、地域に出向き自分の家族だと思って患者さん、家族、地域の方々の需要に応えられるように自律した看護師を育成します。

## 【求める看護職像】

1. 安全な看護を提供するため、お互いを尊重できる看護職
2. 一人ひとりの患者に合った個別性の看護ができる自律した看護職
3. 常に笑顔を忘れず、思いやりを持ち、心配りのできる看護職
4. 多職種チームの中の調整役として、円滑なコミュニケーションの取れる看護職

## STAFF

### 教育について

副看護部長 北川 きよみ



宇治徳洲会病院では「心に届く看護」という理念の下、優しいこころと暖かい手で「患者さんを自分の家族と思って看護する」ことに取り組んでいます。

新人看護職員教育では基礎看護の知識・技術・態度の習得とリアリティショックの緩和を目標に新人看護職員研修ガイドラインに則った教育計画を立案。実地指導者研修を受けた先輩看護師が中心となって部署全体で指導・教育を実践しています。当院の新人教育のアピールポイントは、入職後4か月間のローテーション教育です。2006年から始まったこの教育は、今年で15年目を迎えます。当初は苦勞もありましたが、ローテーションを修了した新人の「自分のやりたい看護を見つけた」「あの先輩がいる病棟と一緒に看護がしたい」という活き活きた笑顔がこの教育制度の支えとなり、今では宇治徳になくはならない制度となりました。2年目以降の継続教育はクリニカルラダーを用いています。看護師のクリニカルラダー（日本看護協会）を基本に看護実践能力の向上を組織全体が支援しています。加えて宇治徳の特色である救急・がん・災害・僻地・周産期領域、そしてこれからの社会が求める地域で活躍できる看護師の育成にも力を入れています。キャリアに応じた研修や専門性が高い研修を院内で開催し、専門職として自律して継続的に学ぶことができる教育体制が皆さんのキャリアを支援しつづけます。

## STAFF

### 資格取得支援について

皮膚・排泄ケア認定看護師 光嶋 早苗



私が認定看護師養成学校に進学する前には、2名の認定看護師の先輩が院内で活躍されていました。WOCの需要は多く、看護部長から「W」「O」の先輩と、ともに「C（失禁）」をやらないかとお声かけ頂きました。「C」の分野は認知度が低いですが、とても重要です。患者さんのQOLに影響を及ぼす問題が多く、それまでの旧病院での外科病棟、新病院移転後に泌尿器科病棟勤務で援助してきた経験を活かし、より専門的なスキルを学んで援助をしていきたいと思い、進学を決意しました。認定取得後の今は、退院後の外来受診時のフォローや、他病棟で「C」の問題を抱える患者さんに介入するなどの認定業務と、病棟での副主任業務や受け持ちもあり、結構忙しくしています(笑)。それでも、多職種カンファレンスで患者さんやご家族の想いに寄り添って満足して頂いた時や、後輩が活き活きと仕事をしている姿を見て後輩の成長を感じた時には、すごく嬉しく達成感があります。今後は「W」「O」「C」力を合わせて、「心に届く看護」を提供していきたいです。

## STAFF

### 院内部署移動について

救命センター 鳥井 康雄



当院の看護部では様々な経験が積めるように院内留学制度があります。内科病棟に勤務し4年目を迎え、自己のビジョンを考えた時、徳洲会の強みである急性期看護を学びたいという思いに至りました。そして、その時の「自分にやっつけられるのか」という不安な気持ちを前向きにしてくれたのが『院内留学』です。僕はこの制度を利用し、2か月間救命センターに留学しました。当初、環境の変化に戸惑うこともありましたが、新たな経験はとても刺激があり、急性期を学びたいという気持ちは確信となり、数か月後に異動希望を通してもらいました。内科では退院支援を行い、救命センターではまずは症状の安定をめざすという違いはありますが、僕が今も昔も変わらず気を付けていることは、患者さんや家族への優しい声かけです。重症患者さんのご家族は様々な問題を抱えておられます。生活や入院費の不安、社会復帰に向けてどう考えていくかなど急な入院で現実の把握が難しいことがあります。最悪の事態に備えなければならないこともあります。だからこそ患者さん・ご家族にストレスをかけない環境づくり、接遇を心がけています。異動後は新人看護師と一緒に学ぶことばかりですが、頼りになる先輩になれるよう日々研鑽を積んでいます。これから徳洲会で頑張ろうと思う人たちに次のメッセージを送ります。趣味を持っておきましょう、嫌な気持ちが吹き飛ばさずです。大切な物を持っておきましょう、仕事で潰れにくくなるはず。信念を持っておきましょう、素晴らしい看護師になるはず。僕の趣味は競馬です。もし何もなければ僕と一緒に馬を見に行きましょう。

# 宇治徳洲会病院 LADDER EDUCATION

## クリニカルラダー

### 教育理念

高い倫理観を基にして「エビデンスに基づいた質の高い看護を提供できる能力」「人として豊かな心で対応できる能力」「広い視野で社会のニーズに対応できる能力」を備え、地域の基幹病院としての役割を担う人材を育成し、キャリア開発できるよう支援します。

### スペシャリストラダー（当院の在籍認定看護師）

がん専門看護師 / 感染制御実践看護師 / 救急看護認定看護師 / 認知症看護認定看護師  
皮膚・排泄ケア認定看護師 / がん化学療法看護認定看護師 / 摂食・嚥下障害看護認定看護師  
集中ケア認定看護師 / 緩和ケア認定看護師

### eラーニング「ナーシングスキル」

ナーシングスキルを導入し、経験年数を問わず繰り返し学習できる環境があります。動画視聴・確認テストは各ラダーの研修にも取り入れ、看護の質の担保に努めています。また、ナーシングスキルを活用し、日本における最新の標準手順を根拠に作成した看護手順は、ネットやスマホで病院でも自宅でも確認することができます。

看護技術・看護手順が  
インターネット端末、  
スマホなどで確認・習得！

### 必須プログラム

## クリニカルラダー

### 年間研修

e・ラーニング ケアナビゲーション  
看護協会研修参加支援制度 学会参加発表

## V 主任 副主任

□管理の実践  
看護管理者としての役割進行ができる  
育てられる人を育成できる

## IV 中堅看護師

□卓越した看護の実践・指導  
自己の能力を見つめ「専門・認定分野」か  
「実践管理」の道を選ぶ自己の選択を行う

## III 一人前看護師

□リーダーシップの発揮  
専門領域を高め、実践するとともに  
指導的な役割が遂行できる

## II チームメンバー

□自立した看護の提供  
組織の一員として責任ある行動をとり  
看護実践が一人前にできる

## I 新人看護師

□基本のマスター  
社会人としての自覚を養い  
指導を受けながら看護実践ができる



## 認定看護師紹介



丹羽 香織

救急看護認定看護師  
日本DMAT隊員

いつか来る災害に備え、一般市民へのBLS講座や職員向けの勉強会を精力的に行っている。24時間救急を断らない当院のスタッフには、やりがいを持って働いてもらうために業務環境の整備にも注力している。



江口 比呂美

感染制御実践看護師

各部署と連携をとり、院内感染の監視や、患者さんの保菌感染の把握、職員も含めた感染予防・対策の改善に努める。院内のみならず、グループやその他施設等ネットワークを大切に、対外的にも活躍している。



田和 勢津子

皮膚・排泄ケア認定看護師  
特定行為看護師

病院初の特定行為研修修了者。皮膚・排泄ケア認定看護師を取得後、褥瘡や慢性創傷に関わる中でさらに医学的な知識を高め、継続的に創傷管理をしたいという思いから創傷領域の特定行為を終了。医師とのパートナーシップを大切に、チーム医療の橋渡しとなる。



光嶋 早苗

皮膚・排泄ケア  
認定看護師

WOCの分野で当院では3人目となった。入職時から培ってきた外科、泌尿器科の技術をより深めるために取得。先輩と連携して「W」、「O」、「C」と業務分担することに期待が寄せられている。



清水 由希枝

がん化学療法看護  
認定看護師

外来化学療法センター勤務。外来だけでなく、院内全ての薬物療法を受ける患者さんの支援や、副作用マネジメント&コントロールを実施、他にケアナビの勉強会講師や、院内内外の医療講演を行う。



岡田 裕子

摂食嚥下障害看護  
認定看護師

元々は管理栄養士として勤務していた。より患者さんに寄り添いたいと看護師に転向し、さらに「食べることの喜び」を取り戻す援助をするため認定を取得。今後は在宅医療で役立つテクニックを身に付けていきたい。



高田 誠

集中ケア認定看護師

新卒で入職し、認定看護師を取得するまでキャリアアップを果たした一人であり、宇治徳男性看護師における若きホープ。「患者さんを急変させないこと」を最も重要視し、患者さんの早期社会復帰を支援する。



米田 茉奈美

認知症看護認定看護師

超高齢化社会において、認知症の方の急性期病院への入院が増えている中で、『その人らしい』入院生活と在宅復帰ができるよう、病棟だけでなく入院サポートセンターにも赴き、入院前から退院までの継続的な全人的支援に力を入れている。



加藤 好美

皮膚・排泄ケア  
認定看護師

本部看護部の業務部会における褥瘡対策委員。子どもが大好きで、大学病院で排泄障害の児を15年看護した経歴を徳洲会グループで活かす。日本小児ストーマ排泄研究会の世話人を務める。



立石 るか

がん看護専門看護師

がん看護ベーシック、アドバンスのケアナビ講師、院内内外の医療講演講師を務めるなど指導者の立場が強い。がん化学療法認定看護師の清水看護師とタッグを組み、地域のがん診療連携を援助する。



川崎 玉子

緩和ケア認定看護師

徳洲会の良さを実感し、当院へ再入職した一人。患者さん、ご家族、医療者が一丸となって命に向き合い満足できるケアができるように、そして当院の緩和ケアがグループや関西地区で認知されるようにケアの質とチームワークを高めていく。



# ローテーション教育

## ROTATION

### 新人教育

新人看護職員研修ガイドラインに沿った教育計画を立案し、教育委員が中心となり、新人看護師育成に取り組んでいます。各部署に教育担当者と実地指導者を配置し、部署全体で支援しています。

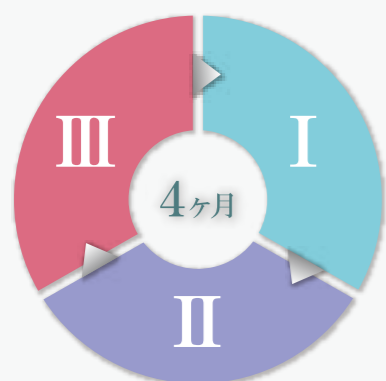
チーム医療の観点から認定Ns、医療安全、感染、コメディカルと連携をとり、OJT、OFF JTをプログラムしています。

### レベルI 到達目標

1. 助言を得てケアの受け手や状況のニーズをとらえる
2. 助言を得ながら、安全な看護を実践する
3. 関係者と情報共有ができる
4. ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る
5. チームの一員であることを意識し行動することができる
6. 自分が得た知識をわかりやすく相手に伝えることができる
7. 社会人基礎力の知識を身につけ、専門職業人としての基盤づくりに努力する

### ローテーション教育の意義

1. 基本的な技術、知識を習得し安全な看護実践ができる
2. リアリティショックを緩和させる
3. 社会人専門職としての基本姿勢と態度を身につける



ローテーション希望部署

急性期

内科系 外科系

周産期(小児)

## 1年間カレンダー



4月

接遇 BLS 医療安全(患者誤認・誤薬)  
感染予防対策看護技術(採血・ルート確保)  
輸液管理(輸液ポンプの使い方・酸素ポンベ交換)  
記録の書き方・看護必要度バイタルサイン  
救急関連勉強会「意識障害」/講師 救急医師



8月

いよいよ配属部署へ!!



12月

夜勤ひとり立ち!!



5月

ローテーションスタート!



9月

先輩ナースフォローのもと  
夜勤もはじまります



1月

各種研修!!



6月

ローテーション  
2クール目



10月

毎月の集合研修の  
ひとこま



2月

フォローアップ研修



7月

ローテーション3クール目  
修了式



11月

様々な技術を習得  
「報・連・相」を忘れずに!



3月

2年目へ向けて前進

# 先輩インタビュー

## INTERVIEW ~つなぐ~

### ご自宅へつなぐ

所属 | 6 西病棟 川崎 静華



小さな頃から白衣の天使に憧れていた私は、何となく、自分が産まれた病院である徳洲会で働けばいいなと思っていました。ある日、祖母が当院に入院することになり落ち込んでいた私に優しく声をかけて励ましてくれた看護師と出会い、徳洲会で働きたいと強く思うようになりました。入社して2年目で、まだまだ先輩に助けて頂くことが多いですが、退院支援を頑張っています。多職種とカンファレンスで情報共有するなど連携し、チーム全員で様々な視点からアプローチして、患者さんが安心して自宅に帰れる準備を整えて退院を目指します。また、退院された患者さんの訪問看護に行かせて頂くこともあり、実際に退院後の生活を知ること、次の退院支援に繋がるのでとても勉強になります。入院時は本当に退院できるのかと不安な状態だった患者さんが少しずつ回復され、退院では歩いて帰られるところを見ると感慨深く、嬉しくなります。急性期の状態から退院される姿を見送る嬉しさを皆さんにも体験してほしいです。

### 母子をつなぐ

所属 | 3 西病棟 濱ノ上 真由



大学生時代に、母性と小児実習が楽しくてそのまま助産師の道へ進んで、現在は産婦人科と内科系の混合病棟で勤務しています。赤ちゃんが好きで、お年寄りとの関わりが苦手だった私ですが、一般成人においては看護師の先輩・後輩がとても頼りになる存在で、皆さんと協力しながら多くの勉強をすると同時に、多様な症例を経験して成長していると思います。助産師業務については、お母さん達の苦痛をできるだけ軽減してあげたいと考えています。分娩前後の入院中は寝不足になられることが多いので、「寝不足で大丈夫ですか」と声掛けをしたり、母子同室で赤ちゃんのお世話に疲れたお母さんには、ベビーの一時預かりをして休んでいただいたり、優しい心、寄り添う気持ちで接しています。現在は、学生指導や母乳外来、CS委員も任命されて、自分の成長だけではなく、病棟全体の質向上と後輩助産師や学生の指導もするようになりました。学生時代は実習指導者が厳しく実習が嫌いでしたが、私が指導する学生には実習を楽しく、憧れを抱いてもらえるような指導をしたいと思っています。

### スタッフみんなとつながる

所属 | ハイケアユニット 上田 育恵



地元が病院の近くで、通勤が便利であることから当院に応募しました。入社以降しばらく准看護師として勤務していましたが、その後看護部長からの助言を頂き、看護学校に進学し看護師資格を取得しました。その甲斐あって、現在は副主任を拝命し、HCUのチームリーダーを任されています。HCUはかつて心臓センターに含まれており、循環器以外の患者さんは少なかったのですが、今では心臓センターから独立し、全科の受け入れができるようになりました。転入して来られる患者さんをケアできるように、また、転出後の患者さんがどのような経過をされるかを勉強するため、転出する病棟、転入する病棟のスタッフが交互に院内留学する制度があり、私も間もなくICUへ院内留学します。この制度の他、各科医師やスタッフが部署内で勉強会を開催してくれます。知識や技術の習得を定期的に行い、皆で成長していく、そして成長できる環境を皆で作りに上げていくというような風土があります。毎日重症の方をケアしていく中で心掛けているのは、患者さんが苦しい時に身近な存在として寄り添い、普段の生活のように気を使わずに療養して頂ける関係にいます。苦しい表情の方や、若くして何もできない状態の方を見ていることが一番つらいですが、勉強会で得た知識や技術に裏付けられた看護と、スタッフ皆で成長して助け合うチームワークで頑張っていきたいです。

### 海外とつながる

所属 | HCU 中村 菜摘



困っている人を助けたいという一心で、海外のボランティア活動に参加したいと強く思っていたところ、徳洲会病院では海外研修があると聞いて応募しました。既卒で入職間もない私でしたが、研修の許可を頂き、念願のタイへボランティア研修に行かせて頂きました。最初にタイのチェンマイにおけるボランティア活動の歴史と、現地の人々との関わりなどを学びました。それまでは自分の援助で何かを変えられるという気持ちで臨んだ私でしたが、現地の様々な課題や貧困を前に、自分自身特段の成果を得られたわけではありませんでした。現実とは甘くなく、おこがましかったと反省しました。しかし、ボランティアは現実と向き合いながら地道な活動を続けることに意味があり、それは人々の笑顔に繋がれると思います。今回の経験で、日本で生活していながらも募金や寄付など、現地で懸命に活動をされている方たちの支援をすることで、少しでも誰かの笑顔に繋がれるといいなと思いました。

### 被災地とつながる

所属 | 7 東病棟 伊藤 里沙



小学生の頃に、戦争で苦しむ子供たちの役に立ちたいという漠然とした夢を持ちました。中学生の時に家族が当院に救急搬送され、緊急手術が終わって再会した時の姿はとても衝撃でした。多くの医療機器やルートに繋がっている家族に声をかけることさえ怖かった私とは逆に、担当の看護師さん達はテキパキと動かれて、さらに家族の私たちにも優しい声かけをしてくださいました。とても感動した私は、ここで看護師として患者さんや家族のために働きたいと思いました。そういう経緯からか、入社してから先輩にTMAT（徳洲会災害医療救護活動）研修へ誘われて災害看護に興味を持ち、さらに色々な災害看護研修に参加しているうちに京都DMAT隊員に合格し、そして日本DMAT隊員に合格となったのは自然なことだったのかもしれませんが。DMAT研修では、災害に関する知識はもちろん、状況に応じて関係者と話し合いで物事の方向性をまとめたりすることや、多職種と関わることで色々な考え方を学ぶことができ、調整力やリーダーシップ、災害発生時に対応できる技術が身に付きました。今はまだ被災地に派遣されたことは無いですが、いつか来る災害で人の役に立てるように適切に対応出来る準備をしています。

### ご家族をつなぐ

所属 | 緩和ケア病棟 ベストプラクティス 石川 愛己



私が緩和ケアと出会ったのは看護学生の時でした。祖父とのお別れの時、最期の姿を見ることができなかったことが今でも心残り、そんな思いから緩和ケアという道に進むことを決めました。緩和ケアと聞くと、最期の時を過ごす場所と思われる方が多いと思いますが、当院では痛みや呼吸苦などの症状緩和を行い、自宅と病院を往復できる体制をとっています。自宅で過ごして頂き、症状が増悪した時にはすぐに入院することができ、介護者が疲れた時にはレスパイトとして利用することもできます。最期の時も寄り添うことができ、ご家族の時間を大切にすることにもつながる援助を提供しています。緩和ケアへ配属され、いろんなご家族と出会い、そのお別れに関わる機会を持たせて頂きましたが、退院後は関わるものがなくなりました。大切な人を亡くされたご家族の心には大きな悲しみが残ると思いますが、退院後はどのように過ごされているのかも心配になります。ご家族のためにも、グリーフケア（悲嘆ケア）が大切だと感じ、徳洲会で最初にグリーフケアを始めた札幌南徳洲会病院へ研修に行かせて頂きました。夫や、若くして兄弟を亡くされた方などへ年に2回の遺族会を開催し、ご家族同士で悲しみを共有されたり、理解を深められる様子を見ることでスタッフにとっても悲嘆ケアに繋がっています。当院でもグリーフケアができる環境作りをしていきたいと思っています。

# 宇治徳洲会病院

## SUMMARY

### について



#### ●指定

救命救急センター がん診療連携拠点病院(国指定) 地域周産期母子医療センター 地域災害拠点病院  
地域医療支援病院 DPC 特定病院群 医師臨床研修指定病院 歯科医師臨床研修指定病院

#### ●病床数 473床

ICU 10床(2:1) NICU 9床(3:1) 救命救急センター 28床(4:1) HCU 8床(4:1)

一般病床 366床(入院基本料I) 血液内科病棟 18床〔6月オープン予定〕

回復期リハビリ病棟 40床(回復期I) 緩和ケア病棟 12床(7:1)

#### ●看護方式 固定チームナーシング

#### ●診療実績(一部抜粋)

※以下の診療実績はホームページの臨床指標からもご覧頂けます 病院HP▶



外来患者数 956名/日(土日祝含む) 入院患者数 約452名/日(土日祝含む)

新入院 35名/日(土日祝含む)

救急搬入件数 8,742件/年

カテーテル件数 1,503件/年(PCI 861件)

分娩件数 447件/年(帝王切開 130件)

●所属団体 日本看護協会、京都府看護協会、日本DMAT、TMAT、他

●外部評価 機能種別版評価項目 3rdG: Ver. 1.1、救急機能評価Ver. 2.0、他

●人事 職員数 1,269名(2019年4月1日付)

(看護職員数 520名、専門看護師1分野、認定看護師 8分野、常勤医師 130名、その他)

#### ●機器・設備

救急車 4台(NICU搬送用、心臓血管内科・外科搬送用、災害派遣用、一般用)

ハイブリッドER、ダ・ヴィンチ、トゥルービーム、ハイブリッドOP室 2室、LDR 3室

OP室 14室、カテーテル室 4室、ヘリポート、ER初療ベッド 8台、熱傷処置室 2室

機械浴室各階配置

建築:免震構造(本館)、エネルギー棟、保育園

#### ●標榜診療科

内科 / 消化器内科 / 消化器外科 / 呼吸器内科 / 呼吸器外科 / こう門外科 / 神経内科

心臓血管内科・循環器内科 / 小児科 / 小児外科 / 外科 / 乳腺外科 / 産婦人科

人工透析内科 / 放射線診断科 / 放射線治療科 / 麻酔科(鬼頭秀樹) / リハビリテーション科

整形外科 / ペインクリニック・疼痛緩和外科 / 脳神経外科 / 心臓血管外科 / 泌尿器科

眼科 / 耳鼻いんこう科 / 皮膚科 / 形成外科 / 歯科口腔外科 / 救急科(救急総合診療科)

糖尿病・内分泌内科 / 病理診断科 / 緩和ケア内科 / 内視鏡外科

# 福利厚生

WELFARE

患者さんを守るために、わたし達自身が健康で快適な毎日を過ごすことも重要です。宇治徳洲会病院は職員の福利厚生も充実。



## 保育所

24時間保育で病児も受入しており、病児保育料は病院が一部負担しております。



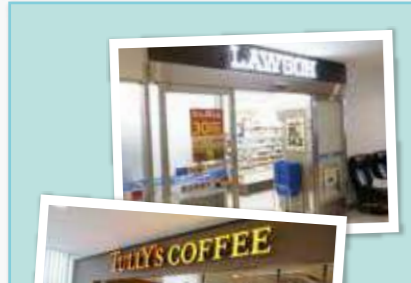
## 職員食堂

手作りですごくオイシイのに驚愕の250円！ 実習生からも人気で季節の限定スペシャルメニューは売り切れ必至。申し込みば夜のお弁当も用意してくれます。



## 看護師寮

通勤は自転車で10分圏内に5つの寮があります。全室オートロック、エアコン完備。寮費は12,000円～36,000円。



## コンビニ・カフェ

忙しい時のランチやちょっとした買い物、一息ついてコーヒーブレイクが楽しめるから便利です。



## クラブ活動

バレーボール部と野球部は私病協の大会で好成績を取っています。他にバスケットボール、テニス、ゴルフ、釣り等。



## イベント

互助会が職員旅行、運動会、歓送迎会を企画。そのほか大小様々な企画で職員の絆を深めます。

## 処遇

給与	大学卒 初任給 236,170円(基本給 209,000円、調整手当27,170円) 3年制卒 初任給 230,746円(基本給 204,200円、調整手当26,546円) 2年制卒 初任給 227,130円(基本給 201,000円、調整手当26,130円) キャリアナースは経験により、加算があります その他手当 地域手当(看護師経験3年以上で10,000円支給) 住宅手当(最大24,000円) 通勤手当、家族手当、時間外勤務手当、夜勤手当(1回15,000円) 昇給年1回・賞与年2回
勤務	日勤 8:30～17:00 準夜 16:30～1:00 夜勤 16:30～9:00 深夜 0:30～9:00
休日	年間休日110日(月8回以上)
休暇	年次有給休暇(初年度10日、最大20日) 特別有給休暇(慶弔他)
加入保険等	健康保険 厚生年金保険 労働保険(雇用・労災) 互助会 徳洲会グループ共済(任意)
退職金制度	実働3年勤務した方に支給します
福利厚生	健康保険組合 全国に3万人を超える職員を擁する徳洲会グループの健保組合は、自身と2親等までのご家族の診療費還付制度や、旅費補助などがあります 診療費還付制度 (徳洲会グループでの受診で発生した診療費について規定上限額を超える金額分を還付します) 保険センター 自動車保険、生命保険などの各保険が団体割引で加入できます

## 各種申込・問合せ先

宇治徳洲会病院 看護職人事室 萩森 義宏  
〒611-0041 京都府宇治市横島町石橋145番  
TEL:0774-20-1111 FAX:0774-20-2336



お問い合わせ・募集要項  
ホームページか、  
別紙をご参照ください。

QRコード

## 入職者は全国から

都会の喧騒もなく自然も豊かで抹茶スイーツが並ぶ観光地はすぐ近く。河原町まで電車で30分、梅田まで1時間以内のアクセスと丁度いい環境の京都府宇治市です。近畿圏内はもちろん沖縄、九州、中国、四国、中部などからお越しの方も多います。他県から入職される方は優先入寮でき、ご家族も安心されます。

